2026年度 第2回 群馬県臨床工学技士会

安全対策セミナー

災害に備え、未来の医療を守る

1 開催日

2026年9月13日（日）

2 テーマ

【災害に強い医療体制の構築を目指して】

3 開催形式

WEB（ZOOMミーティング）

4 研修会内容

災害時における各施設の電力・医療ガス等のインフラ体制や
消耗品供給対策を共有するとともに、防災・減災に向けた
平時からの備え、DMAT活動および臨床工学技士に
求められる役割について学ぶセミナー

（MDICの5ポイント取得可能予定）

参加費

日本臨床工学技士会会員 各都道府県技士会会員　賛助会員	1000円
非会員	3000円

プログラム（予定）

	13:00～13:05（5分）	開会の挨拶	
DMAT講演	13:05～13:35（30分）	講師　澤田 悠輔 先生	群馬大学医学部附属病院　救命救急センター
DMAT講演	13:35～14:05（30分）	講師　落合 勇祐 先生	高崎総合医療センター
災害時の防災対策講演	14:05～15:05（60分）	講師　稲田 裕一 先生	群馬県総務部危機管理課
	15:05～15:20（15分）	休憩	
災害時の各施設のインフラ等講演	15:20～15:30（10分）	講師　堀 健二郎 先生	群馬大学医学部附属病院
災害時の各施設のインフラ等講演	15:30～15:40（10分）	講師　木暮 峻也 先生	済生会前橋病院
災害時の各施設のインフラ等講演	15:40～15:50（10分）	講師　宇賀神 薫 先生	日高病院
災害時の各施設のインフラ等講演	15:50～16:00（10分）	講師　栗原医療器械店	
	16:00～16:20（20分）	ディスカッション	
	16:20～16:25（5分）	閉会の挨拶	

※プログラム・講師は変更となる場合があります。

参加申込はこちら！

参加 QRコード

対象者

臨床工学技士をはじめ
医療機関の職員の皆さま

参加方法

WEB（ZOOMミーティング）でのオンライン開催となります。
お申込み方法などの詳細は、別途ご案内いたします。

平時からの備えが、いざという時の医療を支えます。
一緒に学び、地域医療の未来を守りましょう。

主催：（一社）群馬県臨床工学技士会　安全対策委員会
担当：群馬大学医学部附属病院　田島 行雄
問い合わせ先 e-mail：tajima@gunma-u.co.jp